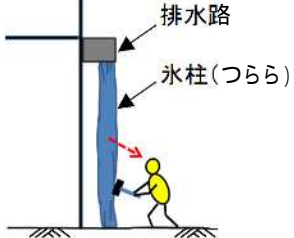




令和4年1月26日

死亡災害等速報

“ 労災による死亡者を、悲しみをゼロに ”

長野労働局

災害発生月	令和4年1月
事業の種類	スキー場
災害の概要 (注1)	<p>被災者は、建物屋根の雨水、雪解け水を排水するための水路にできた氷柱(長さ約4m。以下「つらら」という。)をハンマーで叩いて撤去していたところ、崩れたつららの下敷きとなった。</p> 
再発防止のためのポイント (関係指針・ガイドライン・通達等)(注2)	<p>融雪装置の設置等により、つららができないようにする、または、小さなうちに、こまめに専用工具等を使って撤去すること。</p> <p>つららを撤去する際は、撤去(落下)したつららが激突しないよう、離れた場所から行うこと。</p> <p>本件のように巨大化してしまったつららは、撤去の必要性について検討し、無理に撤去しないこと。撤去せずにそのまま放置する場合は、つららが崩れたり、落下するおそれのある場所を立ち入り禁止とすること。</p> <p>今シーズンは、長野県北部を中心に大雪に見舞われており、例年以上に積雪や凍結による労働災害発生リスクが増大しています。</p> <p>特に、本件のような災害や、高所での雪下ろし中の墜落災害等、命に関わる重篤な災害に結びつくリスクが高まっていますので、下記の長野労働局ウェブサイト等を参照し、冬季における災害防止に万全を期しましょう。</p> <p>(関係指針・ガイドライン・通達等)</p> <p>長野労働局ウェブサイト冬季労働災害防止特設コーナー (https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/tokushu_campaign/touki-rousaiboushi-corner.html)</p> <p>雪おろし安全 10 箇条動く電子ポスター(国交省作成 Youtube) (https://www.youtube.com/watch?v=1wtsPxPkttyo)</p> <p>「これまで災害がなかったから、これからも大丈夫」という考えが最も危険です。あらかじめ作業に潜む危険を着実に予知し、危険に応じた対応策をとることを徹底しましょう。</p>  

注1) 速報時点で判明している発生状況であり、調査が進む過程で変更となることがある。

注2) 災害発生原因等が確定しない状況下で、同種災害防止のために推測される再発防止対策、災害が発生した作業に関する指針・ガイドライン・通達等を示したものである。